

# 石垣山一夜城歴史公園&小田原城へ

日時：2022年3月21日（月・祝） 曇のち晴 やや健 22000歩 14km

コース：箱根登山鉄道入生田駅→長興山紹太寺・枝垂れ桜→早川石丁場群→石垣山一夜城歴史公園

（標高261m）→JR早川駅→小田原漁港→早川橋→西海子小路→小田原城→JR小田原駅

参加者：市村(L) 常盤(SL) 河野(SL) 勅使河原 平石 熊坂 高橋文 小野里 清水

中村ゆ 大島 山田 畠 高橋友 脇坂 岩元 内海 加納 難波久 計19名

コロナ禍で2月19日から約1ヵ月延期しての開催。2月19日の新型コロナウイルス全国新感染者数8万1619人、春分の日この日は2万7701人、大分減少しましたが第5波の最高時8月20日の2万5992人を上回っています。マスク着用など感染防止対策をしてのウォーキングでした。

春分の日、昼と夜の時間がほぼ同じ（横浜の日の出5時44分、日の入り17時54分）でこれから昼が長くなり、気候的にもウォーキングや山行などには最適の季節です。横浜気象台はこの日、横浜で桜が開花したと発表しました。平年に比べて4日早く、観測史上2番目に早かった昨年より4日遅い開花です。コロナ禍でも桜は咲き、季節は巡ってきます。まん延防止等重点措置が解除される前日の3月21日、19人の会員が入生田駅へ集合しました。肌寒い一日でしたがウォーキングには丁度良い気温、オカメ桜、菜の花、モクレン、コブシ、水仙など色とりどりの花、春を感じさせてくれるウォーキングでした。



## 箱根登山鉄道入生田駅 10時00分～長興山紹太寺～長い石段の洗礼

集合駅は箱根登山鉄道入生田駅、小田原駅から3つ目の駅。次の箱根湯本駅までの区間は、国道1号、早川と並行して列車が走っています。現駅舎は2018年に改築された小さな造りの無人駅。乗降客も少ないので構内にて河野SLリードのストレッチ。市村Lがコース説明をして10時にスタート。先頭は河野SL、3分ほどで長興山紹太寺、小田原城主稲葉正則の開基、黄檗宗（おうばくしゅう）の僧鉄牛道機（てつぎゅうどうき）の開山により小田原宿に創建された寺で1669年（寛文9年）現在地に移転。本堂を横に見て稲葉一族の墓をめざし参道を進みます。いきなり急峻な石段、「やや健コース」の洗礼が待っていました。



## 稲葉一族の墓～長興山の垂れ桜～10時55分 箱根登山鉄道ガード下

階段を上り終え稲葉一族の墓がある高台へ着きました。小田原城稲葉家初代藩主正則の実母春日局の墓もありました。ミカン畑、杉林を抜けて垂れ桜へ。長興山の垂れ桜は、藩主正則が植えたといわれます。樹齢は推定330年以上、高さ約13m、株元周囲約4.7mの巨木で、満開になると枝が滝のように垂れ下がり見事です。見頃は3月下旬からですが、寒さが続きまだ蕾。「いつか満開のタイミングでもう一度来てみたいなあ～と思いました」（中村）と思われた方も多いと思います。それでも若木の垂れ桜は2～3分咲でした。長興山を下山して、入生田駅近くの箱根登山鉄道ガード下を抜けました。時刻は10時55分。



## 国道1号歩道橋～太閤橋～オカメ桜・水仙～石垣用石材～早川石丁場群

国道1号に架かる歩道橋を渡ります、右手に生命の星地球博物館が見えました。箱根から派生する石垣山をめざします。早川に架かる太閤橋へ、ここからは自動車道の歩道を歩きます。11月の下見のときは花など見受けられませんでした、春です、オカメ桜や水仙、モクレンなど色とりどりの花。「モクレンの花は上向きに咲き、コブシの花の向きはバラバラなので見分けがつく」などの話が聞こえてきました。山道に入ると急峻な階段、少し進むと江戸城の石垣をつくるための大きな石材が置かれていました。11時50分に早川石丁場群跡へ、石が切り出された場所は自動車道の下、数人が階段を下りて見学して戻ってきました。



## 姫ノ水橋～スダジイの古木～12時05分 石垣山一夜城歴史公園 昼食

山頂まではもう少し、箱根ターンバイクに架かる姫ノ木橋を渡ると坂も大分緩やかになりました。上りきった道路脇に常緑広葉樹スダジイの古木がありました。12時05分石垣山一夜城歴史公園に到着。広い駐車場を抜けて菜の花畑や季節の花が咲く広場のベンチで、相模湾を眺めながらの昼食タイム。2015年に亡くなった女優川島なおみさんのモニュメントを訪れる人が多く花束も添えられていました。



## 石垣山一夜城散策 南曲輪前石垣前で集合写真 3km先の小田原城展望

昼食後は石垣山一夜城散策です。石垣山は、もともと笠懸山、松山などと呼ばれていましたが、豊臣秀吉が天正18年（1590年）の小田原合戦の際に総石垣の城を築いたことで石垣山と呼ばれるようになりました。またこの城を一夜で築いたように見せかけた伝承から石垣山一夜城ともいわれています。まずは南曲輪石垣の前で集合写真。東曲輪斜面にはシャガの花が咲いていました。二の丸跡から井戸曲輪に進むと小田原市街が一望でき、3kmほど先の小田原城に目を凝らしました。北西の方向には明神ヶ岳を展望できました。本丸跡はかなり広く天守台跡もあり大きな城だったことを実感。崩れた石垣、足元に注意して下りました。



## 歴史公園 13時20分～14時10分小田原漁港～早川橋～西海子小路

13時20分、石垣山一夜城歴史公園から下山開始、晴れてきました。午後の先頭は常盤SL、自動車道を避けて農道を下ります。前方にときおり相模湾が見えてきます。東海道新幹線、東海道線のガード下を通り、早川駅を經由して小田原漁港まで下りてきました。14時10分、魚市場の片隅で水分補給とトイレ休憩。堤防先端になんともユニークな小田原提灯型の灯台が見えます。早川橋から明神ヶ岳と明星ヶ岳を展望できました。常盤さんが、小田原文学館などがある閑静な西海子（さいかち）小路を案内してくれました。



## 西海子小路～「ういろろ」～小田原城大手登城口～銅門前で集合写真

江戸時代には中堅藩士の武家屋敷地があった趣ある西海子小路から住宅街を歩き、国道1号を渡り「ういろろ」でお土産タイム。栗ういろろが売り切れてしまい抹茶ういろろを購入。お堀端を歩き、正規登城ルートの手登城口の馬出門土橋を渡り、馬出門を抜けて銅（あかがね）門を背景に集合写真を撮影しました。



## 銅門～本丸広場～15時40分 JR小田原駅 2万2000歩 14km

銅門、常盤木門と上って行き本丸広場に出ました。サル園はありましたがゾウ園は大分前に廃止になったようです。祝日とあって観光客や家族連れが多く、天守閣から城下町の展望を楽しんでいました。今回のウォーキングは入場はなし、機会がありましたら天守から石垣山一夜城を展望するのも良いでしょう。時刻は15時5分、お菓子の差し入れなどがあり最後の休憩、ウォーキング振り返りで話が弾みます。久々のやや健コース、河野さんのリードで入念クールダウン。御用米曲輪を横に見て、北口から出て小田原城を後にしました。15時40分、JR小田原駅に到着。「和気あいあい楽しい」(中村)2万2000歩、14kmの「石垣山一夜城歴史公園&小田原城」でした。



(いちむら記)